



# 蘇る一瞬 みとよ写真帳 page 56

このコーナーは、文書館に保存している古い写真を皆さんに紹介します。



懐かしの1枚

町制施行記念式典  
昭和45(1970)年 財田町

昭和45(1970)年2月15日に町制が施行され、財田村が財田町となった。和光中学校の校地内に新装された町立体育館で記念式典が開催された。町制施行にあわせ、町章や町民の歌「財田音頭」と「財田小唄」が制定されている。香川県内で唯一の村であった財田が町制を施行したことにより、香川県は兵庫県に次いで全国で2番目の村がない県となった。

※文書館では、まちの風景や催事などの古い写真を収集しています。原本はお返ししますので、情報の提供をお願いします。【文書館 ☎63・1010】

## 「思い出の1ページ」

「この写真は、今の和光中学校の体育館で行われた町制施行記念式典の一幕ですね。関係者が集まって、財田町の新しい門出をお祝いしました」と話すのは、当時財田町の職員として働いていた山崎隆行さん(69)。

「式典では、地方自治や選挙、消防、教育など各方面で功績のあった関係者に感謝状や表彰状が贈られました。

式典に合わせて、たくさんの方の催し物が準備され、メインイベントとして行われた、演歌歌手の花村菊江さんの歌謡ショーは、とてもよく覚えています。花村さんは、NHK紅白歌合戦に出演したこともある有名な歌手で、生でプロの歌が聞けると、町中が注目していました。当日は、『町内の家が空っぽになった』と言われるくらい、ほとんどの町民が会場に集まってくれて、大盛況でしたね。

その日、私は花村さんの担当を任されていたんですよ。控室の保健室に案内して、お茶を出したり、お話をしたり。緊張しましたが、とてもうれしかったですね」と笑顔で当時を振り返ります。

「他の催しものでは、青年団

主催の地区対抗駅伝大会を開催しました。私も青年団に所属していたので、印象に残っていますね。

職員として、また町民として二つの面から、町制施行記念の行事に関われたこともいい思い出です。財田村は県内最後の村だったので、町制が施行され、町の仲間入りができたこと、町民が喜んでくれたことが、何より一番心に残っています」



## 編集 後記

8月に入り、いよいよ夏真っ盛りとなりました。今年、「夏はみとよだ！」をキーワードに、市一体となって各種PRを実施しています。先日行われた、ゆめタウン三豊での特設ブースオープニングイベントでは、たくさんのお客さんに来ていただきました。三豊なすや桃が当たる抽選会も大好評！1時間足らずで賞品が無くなりました。ブースには夏の写真を展示し、みとよの夏の魅力を再認識してもらえるところとなっています。そのほか、「夏はみとよだ！」の詳しい情報は、今月号でお伝えしていきますので、ぜひ一読ください。

## 三豊市の人口

※平成29年7月1日現在 ( )内は前月比  
世帯数 22,976 世帯(-29) 総人口 64,266 人(-100) 男 30,756 人(-36) 女 33,510 人(-64)  
※香川県人口移動調査による